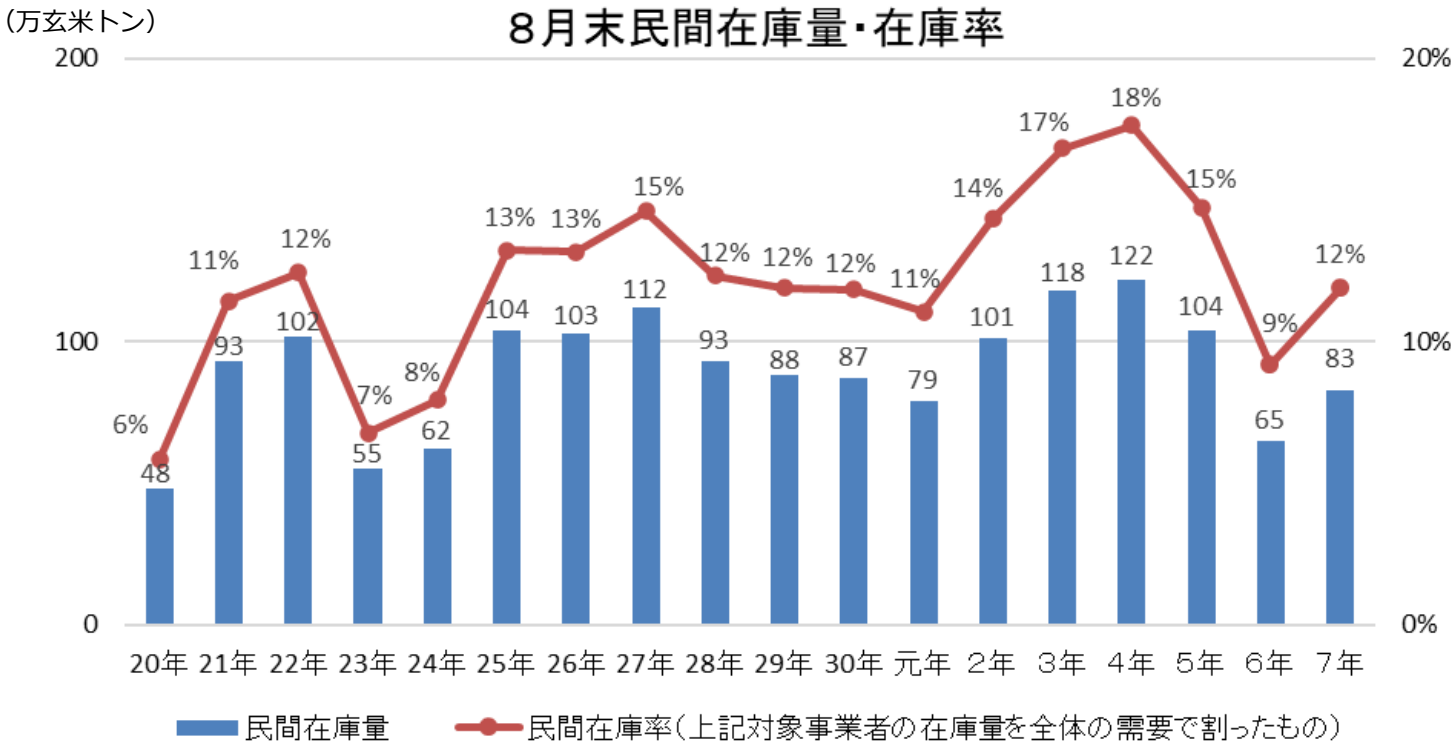


令和7年8月末民間在庫量のポイント

- 毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の集荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の77%をカバー(別紙参照)。
- 令和7年8月末の民間在庫量は83万玄米トン(うち売り渡した政府備蓄米の数量は1.8万トン)。
随意契約による備蓄米の売渡し等により、本年5月に対前年を上回って以降、前年同月差が4か月連続で増加(前年同月差：+18万玄米トン)。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
※令和7年の在庫率は、7/8年の需要見通し(697~711万玄米トン)により算出。
※令和7年は、売り渡した政府備蓄米(入札及び随意契約による売渡し分)の数量(1.8万玄米トン：うち出荷段階0.1万玄米トン、販売段階1.7万玄米トン)を含む。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量 (単位: 万玄米トン)

	6年8月末	7年8月末
出荷段階	44	50
対前年差	▲ 34	+6
販売段階	21	33
対前年差	▲ 5	+12
合 計	65	83
対前年差	▲ 39	+18
うち備蓄米	-	2
うち 備蓄米以外	65	82
対前年産	▲ 39	+16

※出荷段階は玄米仕入数量が500トン以上の集荷業者等
販売段階は玄米仕入数量が4,000トン以上の卸売業者等

○ 集荷業者の集荷数量 (単位: 万玄米トン)

	集荷数量	前年比
7年8月末	243.2	94%
6年8月末	257.4	94%
対前年差	▲ 14.2	-

※集荷数量は販売数量が5,000トン以上の集荷業者等
※7年8月末には、売り渡した政府備蓄米の販売数量等の報告結果(8月分までの確報)の数量14.0万玄米トンを含む。

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

(単位：万玄米トン)

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500玄米トン以上	年間取扱 4,000玄米トン 以上	年間取扱 500～ 4,000玄米ト ン	
うるち米	【毎月調査ベース】 6月末在庫 121万トン ➡ 8月末在庫 83万トン (対前年+18万トン) 【出荷段階】 6月末 84万トン ↓ 8月末 50万トン (対前年+6万トン) 【販売段階】 6月末 37万トン ↓ 8月末 33万トン (対前年+12万トン)			
もち米				

157万トン
(※ 6月末のみ調査)